

前週例会（2月17日）レポート

来訪ロータリアン

観音寺 R C 森 英治郎 君 1名

ニコニコBOX 創立第2263回例会 12件 計 26,000円 累計 1,110,300円

- 長瀬さんにお世話になりました。 半井君
- 半井さんにお世話になりました。 長瀬君
- 西山さんにお世話になりました。 長谷川君
- 篠原さんにお世話になりました。 尾崎君
- 市原先生写真を難うございました。 野村君
- 穴吹さんゴルフ同好会会計よろしくお願ひ致します。 坂井君
- 新谷さん客話ありがとうございました。 半井君
- 古市さんのおかげで全国デビューしました。 西山君
- 西山さんと一緒にピッタンコカンカンに出して頂きました。 古市君
- 誕生日祝い。 佐野君
- 早退お詫び。 市原君、赤田君

会長報告

- 今週末に当クラブがスポンサーをしました高松中央ロータリークラブの30周年記念式典がございますので、出席させていただきます。
- 大変寒い日が続きますが、栗林公園では梅が見ごろになっているようです。ぜひ足をお運びになってください。
- 先週末、家で飼っている愛犬が危篤状態になっておりましたが、呼吸不全で息が止まりそうになったときに「くつわ堂」の瓦せんべいを鼻先に持っていくと息を吹き返すことがわかりまして、最近では何とか動けるようになってまいりました。家族同様にかわいがっているものですから、最近はお医者さんより瓦せんべいに感謝している次第でございます。

幹事報告

- 地区研修・協議会のご案内
 日時 2015年3月29日(日) 受付 10:00～10:30 全体会議 10:30～12:00 昼食 12:00～13:00
 部門別協議会 13:00～14:30 全体会議 14:45～15:30

場所 アスティとくしま

- 例会臨時変更のお知らせ

月 日	曜	クラブ名	例会場	→	月 日	曜	場 所	時間
3/10	火	当 ク ラ ブ	リーガホテルゼスト高松	→	3/10	火	ボワ・エ・デュボン	12:30
3/24	火	当 ク ラ ブ	リーガホテルゼスト高松	→	3/24	火	定款第6条により休会	

会員増強委員会より（半井真司委員長）

- 先般ご紹介いたしました、会員増強のためのロータリーデイの日程をお知らせいたします。
 3月17日(火)18時30分から「町屋ダイニング三ツ矢堂 鍛冶屋町店」で行います。
 入会候補者として数人ご紹介いただいておりますが、良い方がおりましたら是非お誘いいただきご参加していただきますようお願いいたします。

客話

- 「屋島を活かすも殺すも高松市民しだい」

魅力ある屋島再生協議会 情報発信部会 部会長

源平屋島地域運営協議会 企画事業専門委員会 委員長

新谷 稔様(ハウス美装工業(株) 専務取締役)

本日は屋島の魅力をアピールする機会をいただきまして、ありがとうございます。
 3年ほど前に、大西市長が「屋島をなんとかしないとイケない。」ということで、「屋島会議」というものを設置いたしまして2年間ほど検討いたしました。昭和40年代に新大阪～岡山間に新幹線が開通し、四国への修学旅行ブームが起きました。その後、瀬戸大橋の開通でまたブームがありましたが、平成に入ると観光客数が下降気味になり、明石大橋の開通で少し観光客が増えた時期がありましたが、現在の年間の観光客数は年間で50万人を切ったといわれております。「屋島会議」を開催するにあたりアンケートを取りましたが、高松市民の95パーセントが屋島に足を運ばないという事実が浮かび上がりました。観光業界の業者が作った観光地であったということが人々の興味を失わせた要因になっているのかもしれないかもしれません。こういう状況は全国の観光地が抱えている問題ですが、その中でもうまく再生を果たしたところもあります。湯布院や別府、最近では熱海なども新しい動きが始まっています。ポイントは住民、市民が自分たちの町づくりとして魅力を作り出すということです。屋島を高松の象徴的なランドマークとして見つめていかなければ屋島はそうならないかと思えます。これからの地域観光は住民が育てていかなければいけません。屋島には多島美だけではなく野鳥や草花、屋島の古城、山頂から見える夕日、そして屋島から見える高松の夜景は40年前に比べてもはるかに素晴らしいものになっております。そういうものを生かした試みも少しずつ行われております。もっともっと屋島に興味を持っていただいて、どんどん足を運んでいただいて、皆様がそれぞれの得意の趣味や嗜好を凝らして能動的に働きかけていただければと思います。そういう意味を込めて本日のタイトルを「屋島を活かすも殺すも高松市民しだい」にさせていただきました。



その他

- 誕生日お祝い…佐野君